

○ 植物防疫所の検疫事業費

【令和7年度予算概算決定額 815（842）百万円】
（令和6年度補正予算額 21百万円）

<対策のポイント>

我が国の農業に甚大な被害を与える病害虫の侵入リスクの増大に対応するため、調査・防除資材の整備を拡充し、**重要病害虫の早期発見及び発見時における初動防除等の速やかな実施**を図ります。

海外からの携行手荷物等による重要病害虫の侵入リスクを低減するため、**海外に向けた制度周知に係る広報を強化し、違法な植物等の持込みの水際での阻止**を図ります。

輸出国の植物防疫機関に要求する検疫措置が適切に実施されているかをモニタリングし、**海外からの病害虫の侵入防止等を効率的・効果的に実施する輸入検疫体制を確保**します。

<事業目標>

- 侵入を警戒する病害虫の**早期発見、まん延防止**
- 海外から日本に持ち込まれる植物に付着する**病害虫の侵入防止**
- 輸出国の植物防疫機関に要求する検疫措置のモニタリングによる**病害虫の侵入防止体制の確保**

<事業の内容>

1. 植物検疫重要病害虫侵入・再発防止対策事業費【継続】

近年の病害虫侵入リスクの増大等を鑑み、**重要病害虫の発見時の迅速な発生範囲特定に必要な調査用資材や初動防除用資材の整備**を図ります。

2. 植物検疫重要病害虫の水際侵入防止強化対策費【拡充】

訪日外国人旅行者による携行手荷物や国際郵便物等を介した重要病害虫の日本への侵入リスクを低減させるため、**海外から輸入禁止品等を日本に「持ち出させない・持ち込ませない」ことに重点を置いた海外に向けた制度周知に係る広報の強化に必要な経費を拡充**します。

3. 輸出国において実施される検疫措置を監視するためのモニタリング事業費【新規】

我が国が侵入を警戒する病害虫に対する輸出国の植物防疫機関が実施する検疫措置（精密検定等）が、適切に実施されているかをモニタリングするため、**輸入検査時の精密検定等に必要な資材等の整備**を図ります。

<事業イメージ>

重要病害虫侵入時の初動体制の拡充



速やかな初動防除に必要な調査・防除資材を拡充

海外に向けた制度周知広報の強化



海外向けwebページ及び動画をSNS、国際線機内広告、インフルエンサー等ターゲットに影響力のある広報媒体で発信

輸出国で実施される検疫措置のモニタリング



輸出国の植物防疫機関による適切な検疫措置の実施を促進